

# リボンを作成、コマンドをアイコン化して埋め込む

「(7) AutoCAD と EXCEL の連携 ・ AutoLISP と Excel を連携したコマンド例」にて作成した2つのコマンド「EXPPARTSATT」、「MODPARTSATT」を例にして説明します。

## ■ やりたいこと

新規リボン「MyCustomTools」を作成する。  
その中にパネル「属性EXCEL編集」を作成し、「EXPPARTSATT」コマンド、および、「MODPARTSATT」コマンドをアイコン化して配置する。

## ■ 手順

### ① 部分カスタマイズファイルを作成

AutoCADにあらかじめ用意されているメインCUIファイル「acad.cuix」とは別に、それとは別に管理できる部分カスタマイズファイル「MYCUSTOM.CUIX」を新規作成します。

部分カスタマイズファイルには、「ツールバー」、「メニューバー項目」、「リボンタブ／パネル」などの要素を記録することができます。これによって、メインCUIファイルとは別管理にてリボンを作成することが可能です。

### ② 部分カスタマイズファイルをロード

部分カスタマイズファイルは、作成しただけでは AutoCAD に読み込まれ使用可能な状態になりません。「MENULOAD」コマンドを用いて、AutoCAD にロードする必要があります。（一度ロードすれば、明示的にアンロードするまで、アプリ起動時に自動的にロードされます。）

### ③ アイコンを作成

小アイコン（16x16 ドット）、大アイコン（32x32 ドット）を PNG形式にて作成しておきます。

作成したアイコンを下記フォルダに記憶しておくと、CUIダイアログでのアイコン参照時に同フォルダが開きますので、記録場所に推奨されています。（本パスは、[オプション]-[ファイル]-[カスタマイズファイル]-[カスタムアイコンの場所]にて変更可能です。）

C:¥Users¥<ユーザー名>¥AppData¥Roaming¥Autodesk¥AutoCAD 202X¥R25.0¥jpn¥Support¥Icons¥

④ CUI にコマンドを登録

「EXPPARTSATT」、および、「MODPARTSATT」を CUI にアイコン付きで登録します。

⑤ リボンタブとパネルを登録

部分カスタマイズファイル「MYCUSTOM」に リボンタブ「MyCustomTools」、および、パネル「属性EXCEL編集」を新規作成します。

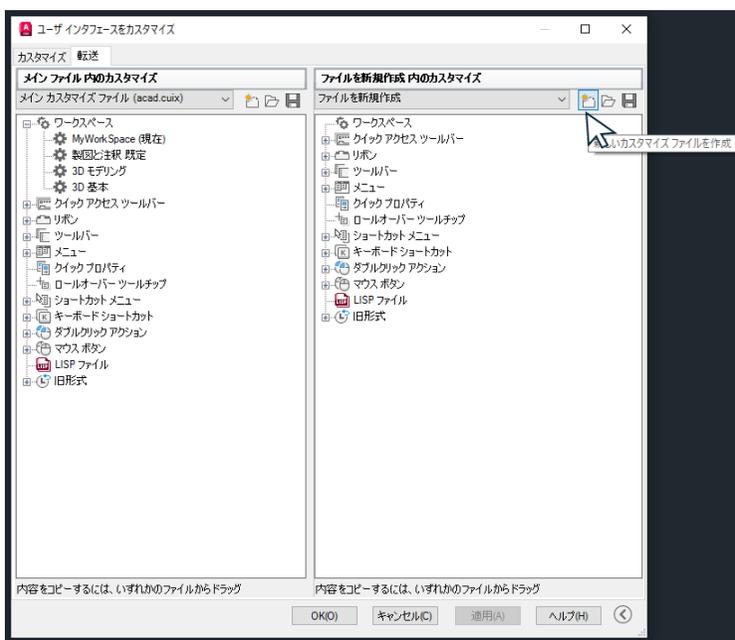
⑥ ワークスペースをカスタマイズしてリボンタブ「MyCustomTools」を追加

「ワークスペースをカスタマイズ」にて 任意のワークスペースにカスタム リボンタブ「MyCustomTools」を追加します。

## ■ 手順1. 部分カスタマイズファイルを作成

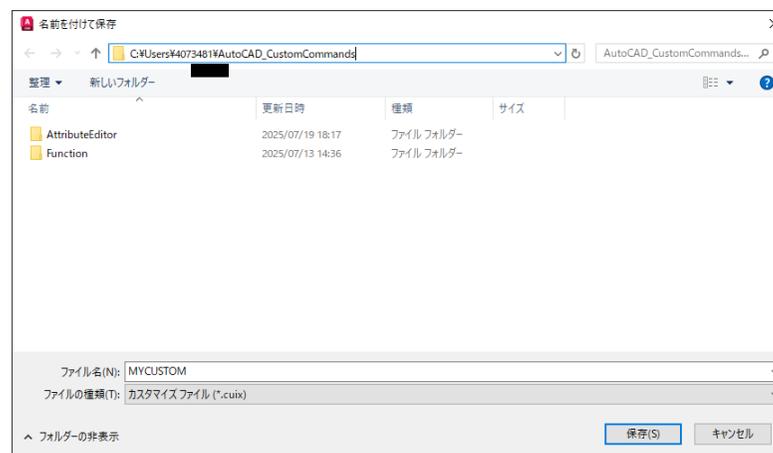
- ① 「CUI」 コマンド、または、CUI アイコンから「ユーザインタフェースをカスタマイズ」ダイアログを開きます。
- ② ダイアログの「転送」タブを選択します。
- ③ 右側ペインの「新しいカスタマイズファイルを作成」アイコンをクリックすると「名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。
- ④ 任意のフォルダ(※1)に任意の名前を付けて「保存」します。  
(ここでは、C:¥Users¥<ユーザ名>¥AutoCAD\_CustomCommands¥MYCUSTOM.cuix とします。)

※1 ネットワークドライブ、OneDriveなどの同期フォルダ は避けたほうが良いようです。



CUIダイアログ – 転送タブ

「新しいカスタマイズファイルを作成」 鈕をクリック

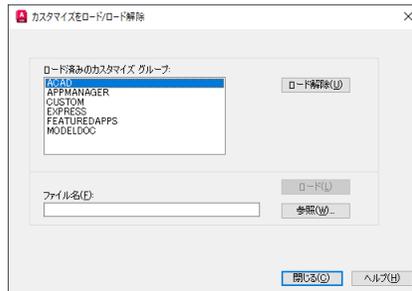


名前を付けて保存ダイアログ

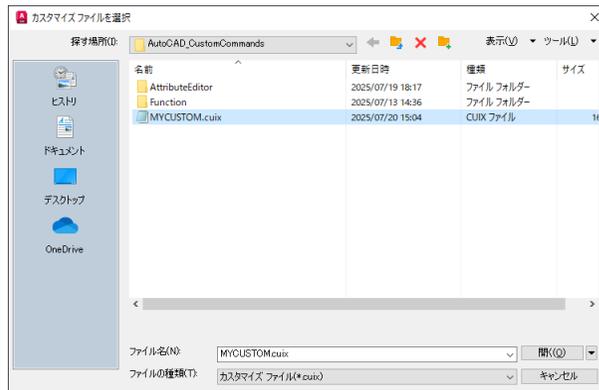
「C:¥Users¥<ユーザ名>¥AutoCAD\_CustomCommands」  
に、ファイル名「MYCUSTOM.cuix」にて保存

## ■ 手順2. 部分カスタマイズファイルをロード

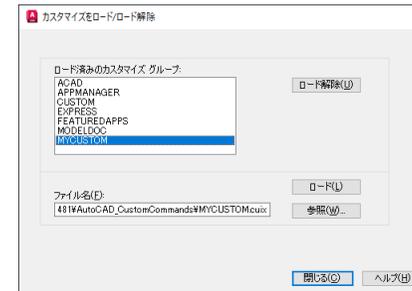
- ① コマンドラインに「MENULOAD」と打ち込み「ENTER」を押下すると「カスタマイズをロード/ロード解除」ダイアログが表示されます。



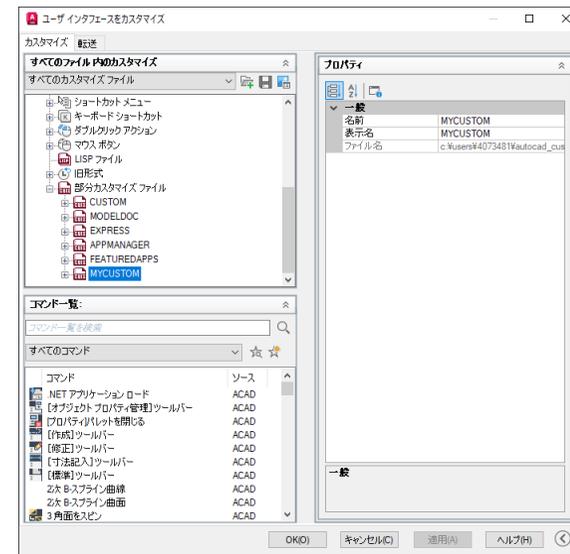
- ② 「参照」 釦にて「カスタマイズファイルを選択」ダイアログが表示されますので、先ほど作成した CUIX ファイルを選択（「開く」釦）します。



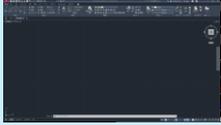
- ③ 「ロード」 釦にてロードします。ロードが成功すると「ロード済みのカスタマイズグループ」ペインに、「MYCUSTOM」が表示されます。



- ④ 「ユーザインタフェースをカスタマイズ」ダイアログの「部分カスタマイズファイル」にも「MYCUSTOM」が表示されます。



## 手順1.~2. を動画で見てください



クリック  
動画が再生されます

## ■ 手順3. アイコンを作成

コマンドアイコンは PNG形式にて作成します。

大アイコン：32x32 ドット、および、小アイコン：16x16 ドットが必要です。

作成したアイコンは、下記のフォルダに置くようにすると、以降のカスタムコマンド登録時のアイコン参照時に同フォルダが参照されますので便利です。

<C:\Users\<ユーザ名>\AppData\Roaming\Autodesk\AutoCAD 2025\R25.0\jpn\Support\Icons>

(本パスは、[オプション] - [ファイル] - [カスタマイズファイル] - [カスタムアイコンの場所] にて変更可能です。)

今回は、以下の2種のアイコンを用意しました。(32x32 サイズ)

EXPPARTSATT

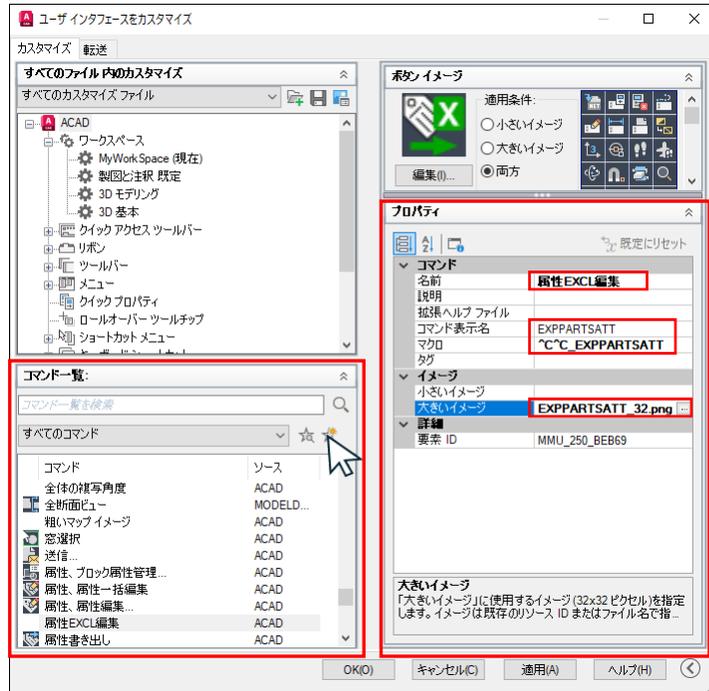


MODPARTSATT



## ■ 手順4. CUI にコマンドを登録

前章「カスタムコマンドをショートカットメニューに入れる」にて説明した手順①にイメージ（アイコン）の登録が加わります。



① コマンド一覧 ペイン「新しいコマンドを作成」鈕をクリック

② プロパティ ペイン に必要事項を記入

本例では、下記を設定しました。

[EXPPARTSATT]

- ・コマンド - 名前 : 属性EXCEL編集
- ・コマンド - 説明 : (省略)
- ・コマンド - 拡張ヘルプファイル : (省略)
- ・コマンド - コマンド表示名 : EXPPARTSATT
- ・コマンド - マクロ : ^C^C\_EXPPARTSATT
- ・コマンド - タグ : (省略)
- ・イメージ - 小さいイメージ ; (省略)
- ・イメージ - 大きいイメージ : EXPPARTSATT\_32.png



- ・詳細 - 要素ID : 自動採番

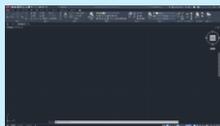
[MODPARTSATT]

- ・コマンド - 名前 : 属性EXCEL書換
- ・コマンド - 説明 : (省略)
- ・コマンド - 拡張ヘルプファイル : (省略)
- ・コマンド - コマンド表示名 : MODPARTSATT
- ・コマンド - マクロ : ^C^C\_MODPARTSATT
- ・コマンド - タグ : (省略)
- ・イメージ - 小さいイメージ ; (省略)
- ・イメージ - 大きいイメージ : MODPARTSATT\_32.png



- ・詳細 - 要素ID : 自動採番

手順4.を動画で見てください



クリック  
動画が再生されます

## ■ 手順5. リボンタブとパネルを登録

前頁にて登録したコマンドは、「コマンド一覧」ペインを「カスタムコマンド」のフィルタをかけることで、表示されます。

また、「すべてのファイル内のカスタマイズ」ペインには、[部分カスタマイズ - MYCUSTOM - リボン] フォルダが確認できますので、リボンタブの新規作成 → パネルの新規作成 → コマンドをパネルに登録 → リボンタブにパネルを登録を行います。



本例では、以下の通り作成／登録しています。

- ① リボンタブに「MyCustomTools」を新規作成
- ② リボン パネルに「属性EXCEL編集」を新規作成
- ③ カスタムコマンド「属性EXCEL編集」をコピーして、パネル「属性EXCEL編集」パネルの「行1」に貼り付け。
- ④ プロパティ ペイン  
「外観 - ボタン スタイル」に「大 - 文字付き(縦)」を選択  
「表示 - 名前」に「EXCELに書出し」を記入
- ⑤ カスタムコマンド「属性EXCEL書換」をコピーして、パネル「属性EXCEL編集」パネルの「行1 - EXCELに書出し」の後ろに貼付け。
- ⑥ プロパティ ペイン  
「外観 - ボタン スタイル」に「大 - 文字付き(縦)」を選択  
「表示 - 名前」に「属性を書換え」を記入
- ⑦ パネル「属性EXCEL編集」をコピーして リボンタブ「MyCustomTools」に貼付け。

※「コピー & 貼付け」は、「ドラッグ & ドロップ」でもOKです。

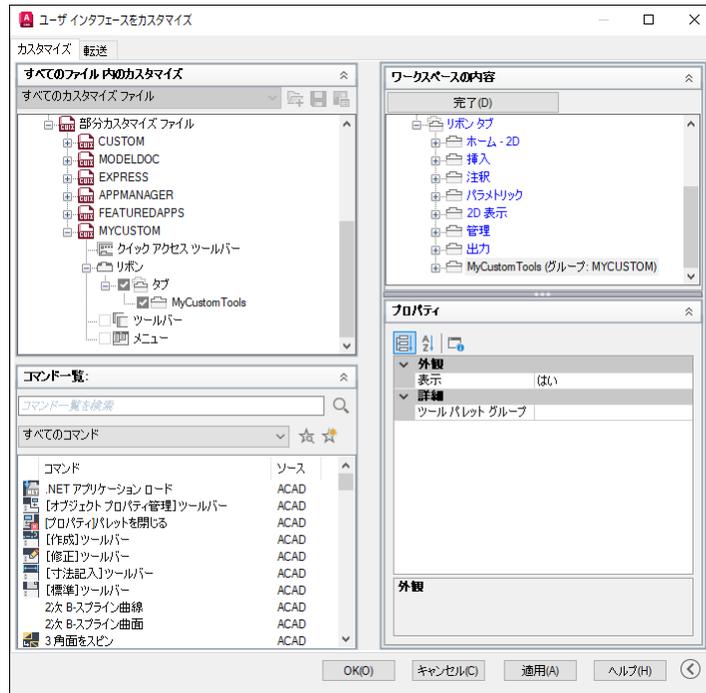
手順5.を動画で見てください



クリック  
動画が再生されます

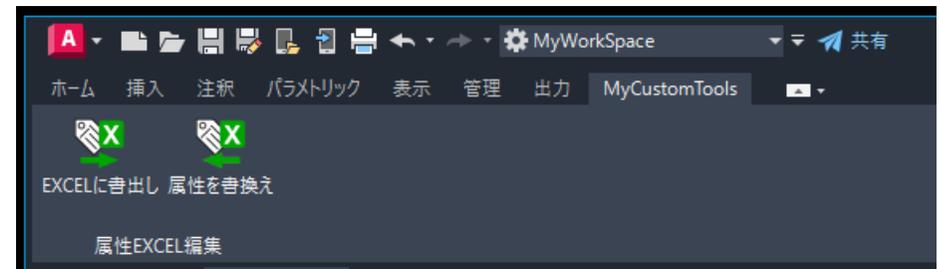
## ■ 手順6. ワークスペースをカスタマイズしてリボンタブ「MyCustomTools」を追加

部分カスタマイズファイルにリボンタブ／パネルを登録しただけでは、リボンは表示されません。現在のワークスペースに該当するリボンを登録する必要があります。

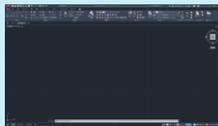


本例では、以下の通り作成／登録しています。

- ① ユーザーインターフェースダイアログ「すべてのファイル内のカスタマイズ」ペインにて MyWorkspace(現在)を選択。
- ② 「ワークスペースの内容」ペインにて「ワークスペースをカスタマイズ」鈕をクリック
- ③ 「すべてのファイル内のカスタマイズ」ペインにて「部分カスタマイズファイル - リボン - タブ - MyCustomTools」にチェックを入れる。
- ④ 「ワークスペースの内容」ペインに「MyCustomTools」が表示される。
- ⑤ 「完了」をクリック
- ⑤ 「適用」→「OK」



手順6.を動画で見てみましょう



クリック  
動画が再生されます